

『維摩經』・『智光明莊嚴經』 梵文写本（影印版）のご案内

大正大学総合佛教研究所の調査チームは、1999年7月、既に散逸してしまったと考えられていた『維摩經』のサンスクリット写本を、中国チベット自治区のポタラ宮で発見いたしました。このニュースは、2001年12月に新聞各紙やNHKによって報道され、既にご承知の方も多いと存じます。一般にも広く知られる『維摩經』という重要な大乘經典のサンスクリット写本が、断簡ではなく、完本の形で発見されたということは、研究者ばかりでなく、仏教を志す者全てにとってこの上ない慶びであります。

大正大学では、この『維摩經』写本を、今後の仏教研究に大いに役立てていただくために、西藏自治区文物管理局の承認を得て、このほど原寸大で復元した影印版として刊行する運びとなりました。また、『維摩經』と同帙に収められていた重要な大乘經典の『智光明莊嚴經』のサンスクリット写本も、併せて影印版として出版いたします。

この2つの写本は、縦6.2cm×横30cmの大きさの貝葉で、『維摩經』78葉、『智光明莊嚴經』32葉から構成され、1つの帙に収められております。その保存状態はきわめて良好で、文字も読みやすく、文法的にも非常に正確であることが判明いたしました。その学術的な価値については、多くを語る必要はないでしょう。

今回の『維摩經』・『智光明莊嚴經』影印版の出版は、わずかです。中国西藏自治区文物局との契約上、重版の見込みはございません。

『維摩經・智光明莊嚴經』 梵文写本（影印版 110 葉）

頒布価格 300,000 円

送 料 3,000 円（国内）

附 録 『梵・藏・漢三訳対照テキスト』

（大正大学総合佛教研究所 梵語仏典研究会編）

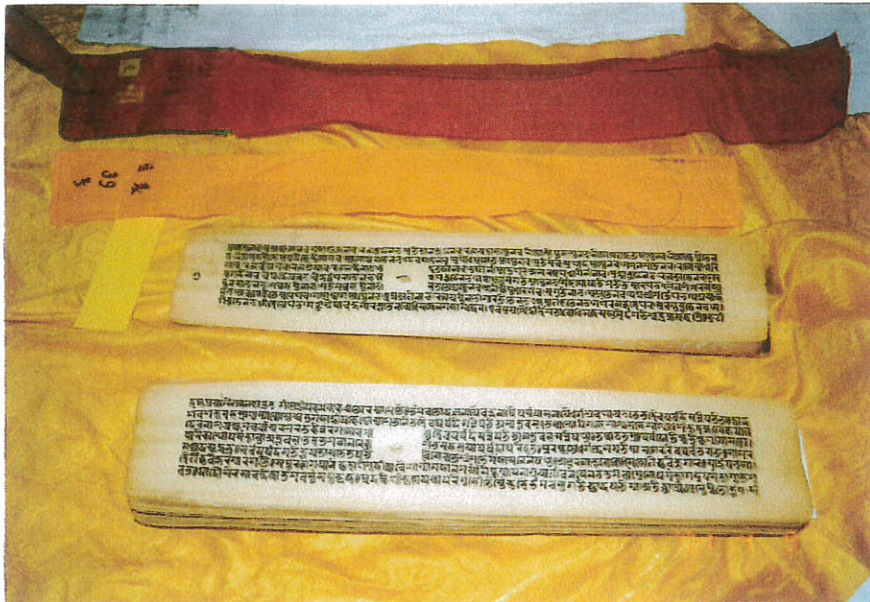
大正大学総合佛教研究所

〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨 3-20-1

TEL・FAX 03(5394)3036

E-mail soubutsu@mail.tais.ac.jp

『維摩經』・『智光明莊嚴經』 梵文写本（影印版）



【維摩經写本の原本】

原本を原寸大で復元した影印版を頒布いたします。

縦 6.2 cm × 横 30 cm

『維摩經』78葉、『智光明莊嚴經』32葉 計110葉

保存状態がきわめて良好のため、文字も大変読みやすく、文法的にも非常に正確であると判明いたしました。今後の研究に大いに寄与するものと考えます。



【ポタラ宮調査風景】

左から高橋尚夫助教授、松濤誠達学長、大塚伸夫講師（1999年当時）



【ポタラ宮全景】

調査場所は最上階右側の部屋